

公益社団法人 **日本作曲家協会会報**

No. 183

<http://www.jacompa.or.jp>

JAPAN COMPOSER'S ASSOCIATION

**日本作曲家協会音楽祭・2015****構成も新たに、そして華やかに開催**

当協会主催「日本作曲家協会音楽祭・2015」は10月5日(月)17時から、東京・北区「北とぴあ・さくらホール」で開催された(共催・東京都北区、後援・北区文化振興財団・産経新聞社)。昨年度に引き続き、今回もBSジャパンでテレビ放送されることで、前回は勝るとも劣らないほどの美しく華やかなステージとなった。

今年度から、これまでの「作曲家協会音楽祭・奨励賞」「作曲家協会音楽祭・3賞」に併せて、目覚ましい活躍で歌謡界をリードする歌手に「日本作曲家協会音楽祭・特別選奨」を授与しスペシャルステージを飾ってもらった。

第一部は「特別選奨」受賞歌手の発表表彰に続いて、「ベストカラオケ賞」「有線大衆賞」「ロングヒット賞」の受賞歌手の表彰と歌唱、「奨励賞」受賞歌手への楯の授与と歌唱。そして「名曲を紡ぐ～作曲家の思い～」のコーナーに続いて、今年度の「ソングコンテスト・グランプリ」受賞のみちあゆむ氏作曲「おちょこ鶴」、南部直登氏作曲「七つ橋渡り」の表彰があり、「おちょこ鶴」が城之内早苗さんにより歌唱された。

第二部は、ソングコンテスト・グランプリ曲歌唱者・城之内早苗さん、「特別選奨」を受賞した天童よしみさん、山川豊さん、鳥羽一郎さんによる「スペシャル・ステージ」で音楽祭は大いに盛り上がった。

なお、この模様は11月3日(月)15時～16時24分、BSジャパンで放送された。

日本作曲家協会音楽祭は、日本の音楽文化の振興・発展・著作権思想の普及に寄与し、才能豊かなアーティストや作家に活躍の場を提供することを目的とした公益事業として、各地域や文化振興財団の協力を得て開催しました。

◇主催：(公社)日本作曲家協会 ◇共催：東京都北区 ◇後援：(公財)北区文化振興財団・産経新聞社 ◇協力：日刊スポーツ新聞社 ◇協賛：(株)エクシング

## 《第一部》

開演に先立ち主催者を代表して、叶 弦大会長、弦 哲也理事長、若草 恵実行委員長が揃って挨拶。そして、平尾昌晃常務理事から北関東豪雨災害への募金の呼びかけが行われた。

続いて17時、テレビ東京の人気アナウンサー増田和也、松丸友紀両氏の司会により開演となった。



(右から)平尾昌晃常務理事、若草 恵実行委員長、叶 弦大会長、弦 哲也理事長

## 「日本作曲家協会音楽祭・特別選奨」授与式

目覚ましい活躍で歌謡界をリードする歌手に贈られる「特別選奨」には、天童よしみさん、山川 豊さん、鳥羽一郎さんの3人が選ばれ、それぞれに楯が授与された。



(右から)山川 豊、鳥羽一郎、天童よしみ

## 「日本作曲家協会音楽祭・3賞」授与式

「特別選奨」を受賞した天童よしみ、山川 豊、鳥羽一郎の3氏をプレゼンターにして3賞受賞者が発表された。



ベストカラオケ賞  
「悲別～かなしべつ～」川野夏美



有線大衆賞  
「飲んじゃって…」藤田恵美



ロングヒット賞  
「時の流れに身をまかせ」  
テレサ・テンに代わって歌唱 クミコ

## 「日本作曲家協会音楽祭・奨励賞」授与式



山本あき「十六夜化粧」 みやさと奏「ながれ星」



代理受賞の池田とも子さん

なお、授与式では、音楽祭直前に逝去した池田一男氏に代わって、妹の池田とも子さんに楯が授与された。



## 《名曲を紡ぐ～作曲家の思い～》

「この曲・この歌手～作曲家と共に～」からタイトルを変えたこのコーナーでは、「小樽のひとよ」をテーマに鶴岡雅義氏の思いが語られ、はやぶさの3人により歌唱された。また、鶴岡氏本人によるレキント・ギターの演奏も披露された。

鶴岡雅義氏(左)



はやぶさ

## ソングコンテスト・グランプリ作品発表

演歌部門「おちょこ鶴」の作曲者・みちあゆむ氏とポップス部門「七つ橋渡り」の作曲者・南部直登氏の表彰に続き「おちょこ鶴」が城之内早苗さんによって歌唱された。



南部直登氏

みちあゆむ氏



城之内早苗

## 《第二部》

### スペシャル・ステージ

城之内早苗さん、そして「特別選奨」を受賞した天童よしみさん、山川 豊さん、鳥羽一郎さんによるスペシャル・ステージで音楽祭は最高潮となった。

山川 豊



天童よしみ



鳥羽一郎





# 秋の研修旅行



10月26日(月)～27日(火) 熱海・水葉亭でにぎにぎしく

## 【研修旅行記】

研修委員 藤田たかし

今年の秋の研修旅行会は相模湾が一望出来る熱海の海辺り、ホテル水葉亭で絶好のお天気恵まれジャスト100名の参加者でした。

私は研修委員として午後1時半からの打ち合わせに間に合うよう1時過ぎには到着しましたが、既に受付は準備万端であった。宮川委員、事務局の小澤さん、荒川さんご苦労様です。

打ち合わせは主にセミナーと懇親会の準備と役割分担であるが、私は受付とカメラを担当する事となり、3時頃から送迎バスが着くと徐々に会員の方々が到着され、やがてピークに…(汗)。結構大変ではありましたが、何とか全員チェックイン!

叶 弦大会長を始め、弦 哲也理事長ら、錚々たる顔ぶれで、ゲストにはソングコンテスト・タイアップの日本作詩家協会会長 喜多條忠先生やテイチクエンタテインメントの佐藤尚ディレクター、音楽評論家の反畑誠一、湯浅明両氏、当協会の顧問弁護士 菊地裕太郎先生が

招かれ、5時からセミナーが開始されました。

司会進行は岡千秋常務理事のテンポの良い流れで、叶会長の挨拶に続き音楽祭及びソングコンテストの報告、優秀曲受賞者6名の表彰式(幸運にも私もその1人である)が行われ、これからは若手のポップスもターゲットに入れ一般公募する事を検討中との話もありました。

そして、佐藤ディレクターと喜多條会長のスピーチに耳を傾けてはいたものの、カメラ片手に頷きながらシャッターを押しました。

その後、新入会員7名の紹介があり、時間も押し気味の中6時過ぎに向かいの宴会場へ、まず2班に分かれ記念写真を撮り、喜多條先生の音頭で乾杯!すると、熱海の綺麗どころがぞろぞろと…三味線と踊りに癒されました。楽しく会話も弾み、美味しい料理とお酒と…いよいよ抽選会! 叶会長に当たると辞退され再抽選、頭が下がります。

### 新入会員の皆さん

(左から)

- 安藤 嘉彦
- 春原 茂幸
- Deep 寿
- 山田 恵範
- 川端 マモル
- 平山 むつみ
- ながのしょうぞう



日本作詩家協会会長  
喜多條忠氏



テイチクエンタテインメント  
佐藤尚氏





宴  
会  
風  
景

続いて、ジャンケン大会、幸運を勝ち取ったのは3名だけ、おめでとうございます。

宴もたけなわ、岡島委員の中締めで、その後はお風呂、2次会、3次会？

翌朝、ゴルフ組は午前8時15分にホテルを出発！  
本日も晴天なり、「行ってらっしゃい！」

私達は受付で写真を渡し後始末、10時半に帰路に就きました。役員、係の皆様本当にお疲れ様でした。  
そして会員の皆様また来年お会い致しましょう！



ソングコンテスト受賞者

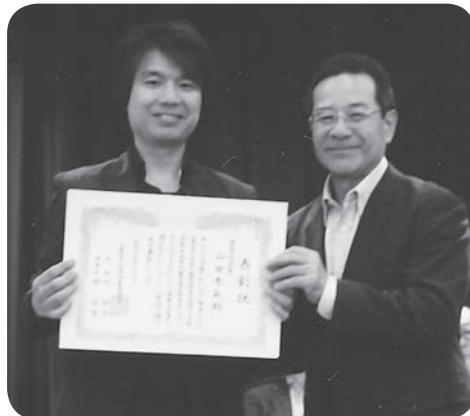
豊岡良光



山口正光



藤田たかし



山田恵範



村田誠一

## 初めて研修旅行に参加して

### “兄弟会”のような場作りに感激

春原 茂幸

作曲家協会の皆さん、お世話になりました。新参者の私など来る場所ではなかろうに、と思いながらの参加。しかし、覗きに行ってみるのも勉強かとの初参加でした。

セミナーでは心に留めおく多くを学び、非常に有意義な研修会だと分かりました。懇親会ではグラスを傾けながらの楽しい思い出作り。酒は遊び心、会話は命を繋ぐ魔法……。

私が一番惹かれたのは、超一流の先生方の腰の低さと人柄の良さ。一流を気取らず、物腰にプライドばかりの頭でっかちの人の多い世の中であって、感慨ひとしおの思いを強くしました。

人は誰しも「かくありたいものだ」と、改めて「実るほど頭を垂れる稲穂かな」を学ぶ良い機会となりました。

また、先輩先生方の温かい、まるで“兄弟会”の集まりのような場作りに感謝申し上げ、参加して良かったと、つくづく思いつつ帰途に就きました。またの逢瀬を楽しみにしております。

### 同じ志の意気にファイトが湧く

平山むつみ

今回の研修旅行に新入会員として参加させていただきました。初めての経験で勉強になることが多々ありました。

作曲はある意味一人で地味な活動ですが、同じ志を持つ方々といろんな話ができ、なんだかファイトが湧いてきました。また、大先輩の方々からは曲作りへの姿勢や、日頃からの取り組みなど具体的なアドバイスをいただき、少しでも私なりに努力して参りたいと感じます。

そして、宿泊した熱海のホテルから眺める美しい光景が目に焼きつき、温泉もとても気持ち良く何回も入りました。

翌朝、早く起きて海から見える日の出を写真に収めました。またこのような機会を楽しみにしております。

## ソングコンテスト・グランプリ受賞に寄せて

### ロマン溢れる恋物語のイメージにぴったり

南部 直登

今年は日本作詩家協会50周年記念大賞作品が課題詩と言うことで、「必ず応募しよう!」と、気合を入れ作曲をスタートさせました。

今、北陸新幹線ブームで人気沸騰の金沢を舞台とした、ロマン溢れる恋物語「七つ橋渡り」は、城之内早苗さんのイメージにピッタリと思い一気に書き上げ、自分で歌い応募しました。

曲作りにおいては、サウンドを重視し、若い



方々にも自然に心に入るよう心がけた次第です。

また、授賞式に至るまでには、協会役員皆様方の人情味溢れるご配慮をいただきました事を心より熱く感謝申し上げます。

